

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号
特開2000-352372
(P2000-352372A)

(43) 公開日 平成12年12月19日 (2000. 12. 19)

(51) Int.Cl.
F 0 3 B 17/04

識別記号

F I
F 0 3 B 17/04

キーワード (参考)
3 H 0 7 4

審査請求 未請求 請求項の数 2 O L (全 5 頁)

(21) 出願番号 特願平11-160302

(22) 出願日 平成11年6月8日 (1999. 6. 8)

(71) 出願人 591256631

株式会社レーベン

神奈川県横浜市西区北幸2丁目9番10号

横浜HSビル4F

(72) 発明者 高部 篤

神奈川県横浜市保土ヶ谷区星川1丁目23番
3号

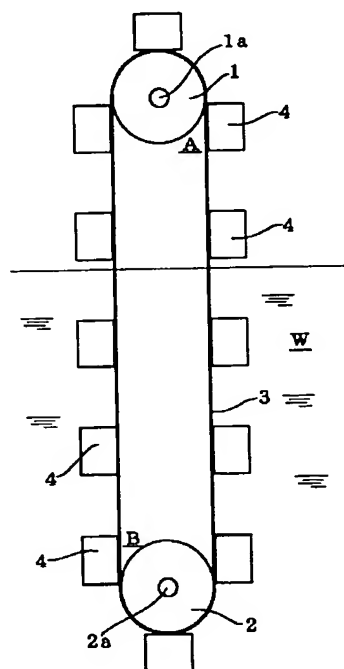
Fターム (参考) 3H074 AA18 BB10 BB30 CC02 CC03
CC06 CC07

(54) 【発明の名称】 浮力を利した永久機関

(57) 【要約】

【目的】 自然の法則の浮力を利した永久機関を創案しこれを提供する。

【解決手段】 上方と下方との回転軸に回転自在に軸着させた上滑車と下滑車と、上滑車と下滑車との外周に張設したエンドレスベルトと、エンドレスベルトに多数固定した周回装置と、周回装置に設けた気体を充填する気体室と、気体室の気体を重力により又は機械的に圧縮する圧縮機構と、圧縮機構を気体の圧縮状態で係止する係止手段と、係止手段を解除する係止解除手段とを備え、係止手段を上滑車の側方位置に設け、係止解除手段を下滑車の側方位置に設けると共に、上滑車の近傍を除き下方を水中に水没させたものであり、更に、気体室の気体を機械的に圧縮する圧縮機構を備えた。



【特許請求の範囲】

【請求項1】上方と下方との夫々の回転軸に軸着した上滑車と下滑車と、該上滑車と下滑車との外周に張設したエンドレスベルトと、該エンドレスベルトに固定した多数の周回装置と、該夫々の周回装置に設けた気体を充填する気体室と、該気体室の気体を重力により圧縮する圧縮機構と、該圧縮機構を気体の圧縮状態で係止する係止手段と、該係止手段を解除する係止解除手段とを備え、前記係止手段を前記上滑車の側方位置に設け、前記係止解除手段を前記下滑車の側方位置に設けると共に、前記上滑車の近傍を除き下方を液体に没したことを特徴とする浮力を利した永久機関。

【請求項2】上方と下方との夫々の回転軸に軸着した上滑車と下滑車と、該上滑車と下滑車との外周に張設したエンドレスベルトと、該エンドレスベルトに固定した多数の周回装置と、該夫々の周回装置に設けた気体を充填する気体室と、該気体室の気体を機械的に圧縮する圧縮機構と、該圧縮機構を気体の圧縮状態で係止する係止手段と、該係止手段を解除する係止解除手段とを備え、前記係止手段を前記上滑車の側方位置に設け、前記係止解除手段を前記下滑車の側方位置に設けると共に、前記上滑車の近傍を除き下方を液体に没したことを特徴とする浮力を利した永久機関。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の利用分野】本発明は、浮力を利した永久機関に関するものであり、更に詳細には、上滑車の側方で圧縮機構により気体を圧縮し、その状態で係止手段で係止して液体に没すると共に、下滑車の側方で係止解除手段により気体の圧縮を解除することにより、周回装置は浮力を得てエンドレスベルトを回動させる浮力を利した永久機関に関するものである。

【0002】

【従来技術】従来、この種の永久機関は各種考案されているが、実用は不可能とされていた。

【0003】

【解決しようとする課題】然し乍、省エネルギー、代替エネルギー、環境保全等が唱われる昨今において、自然の法則に沿った方法によりクリーンエネルギーを取りだして永久機関の有用性を極める必要がある。

【0004】

【課題を解決するための手段】本発明は、前述の課題に鑑みて、鋭意研鑽の結果、上方と下方との回転軸に回転自在に軸着させた上滑車と下滑車と、上滑車と下滑車との外周に張設したエンドレスベルトと、エンドレスベルトに多数固定した周回装置と、周回装置に設けた気体を充填する気体室と、気体室の気体を重力により又は機械的に圧縮する圧縮機構と、圧縮機構を気体の圧縮状態で係止する係止手段と、係止手段を解除する係止解除手段とを備え、係止手段を上滑車の側方位置に設け、係止解

除手段を下滑車の側方位置に設けると共に、上滑車の近傍を除き下方を水中に水没させたものであり、更に、気体室の気体を機械的に圧縮する圧縮機構を備えたものである。

【0005】

【発明の目的】従って、本発明の目的は、自然の法則の浮力を利して永久機関を創案しこれを提供することにある。

【0006】

【発明の作用】本発明は、上方の雰囲気中において圧縮機構が受ける重力により又は機械的に気体室に充填された気体を圧縮すると共に、下方の水中において気体の圧縮を解除することにより膨張させて浮力を増大させエンドレスベルトを永久に回動させることにより、永久機関を具現させるものである。

【0007】

【実施例】以下、実施例の図面により、本発明の浮力を利した永久機関を具体的に説明する。

【0008】図1は本発明の浮力を利した永久機関の実施例の概要説明図であり、図2は本発明の浮力を利した永久機関の実施例の上滑車の側方に位置した周回装置の説明図であり、図3は本発明の浮力を利した永久機関の実施例の下滑車の側方に位置した周回装置の説明図であり、図4は本発明の浮力を利した永久機関の次実施例の要部説明斜視図である。

【0009】本発明は、浮力を利した永久機関に関するものであり、更に詳細には、上滑車1の側方位置Aで圧縮機構4bにより気体室4aに充填した気体4bを圧縮し、その状態で係止手段5で係止して液体Wに没すると共に、下滑車2の側方位置Bで係止解除手段6により気体4bの圧縮を解除することにより、周回装置4は浮力を得てエンドレスベルト3を回動させる浮力を利した永久機関に関するものであり、請求項1に記載の浮力を利した永久機関は、上方と下方との夫々の回転軸1a、2aに軸着した上滑車1と下滑車2と、該上滑車1と下滑車2との外周に張設したエンドレスベルト3と、該エンドレスベルト3に固定した多数の周回装置4と、該夫々の周回装置4に設けた気体4aを充填する気体室4bと、該気体室4bの気体4aを重力により圧縮する圧縮機構4cと、該夫々の周回装置4に充填した気体4bと、該気体4aを重力により圧縮する圧縮機構4cと、該圧縮機構4cを気体4aの圧縮状態で係止する係止手段5と、該係止手段5を解除する係止解除手段6とを備え、前記係止手段5を前記上滑車1の側方位置Aに設け、前記係止解除手段6を前記下滑車2の側方位置Bに設けると共に、前記上滑車1の近傍を除き下方を液体Wに没したものである。

【0010】更に、請求項2に記載の浮力を利した永久機関は、上方と下方との夫々の回転軸1a、2aに軸着した上滑車1と下滑車2と、該上滑車1と下滑車2との

外周に張設したエンドレスベルト3と、該エンドレスベルト3に固定した多数の周回装置4と、該夫々の周回装置4に設けた気体4aを充填する気体室4bと、該気体室4bの気体4aを機械的に圧縮する圧縮機構4cと、該夫々の周回装置4に充填した気体4bと、該気体4aを重力により圧縮する圧縮機構4cと、該圧縮機構4cを気体4aの圧縮状態で係止する係止手段5と、該係止手段5を解除する係止解除手段6とを備え、前記係止手段5を前記上滑車1の側方位置Aに設け、前記係止解除手段6を前記下滑車2の側方位置Bに設けると共に、前記上滑車1の近傍を除き下方を液体Wに没したものである。

【0011】即ち、本発明の浮力を利した永久機関の実施例の上滑車1と下滑車2とは、夫々中心に回転軸1a、2aを軸着させ夫々回転自在としているもので、上下方向に所定の間隔を有して配しているものであり、エンドレスベルト3は上滑車1と下滑車2との外周に張設したもので、エンドレスベルト3が移動することで上滑車1と下滑車2とは回転をする周知の構造のものである。

【0012】そして、周回装置4はエンドレスベルト3の上滑車1と下滑車2との回転の妨害にならない位置に多数連設しているもので、図1に図示する如く、エンドレスベルト3の外側方向に適宜な間隔を有して多数の周回装置4を固定しているもので、多数の周回装置4の内部には夫々気体4aを充填した気体室4bを有しているものである。

【0013】次に、多数の周回装置4に備えた夫々の圧縮機構4cは夫々の気体室4bに充填した気体4aを重力により圧縮する構造としているもので、実施例では、気体室4bをシリンダー状として圧縮機構4cをピストン状としており、気体室に圧縮機構4cを進退させるようにしたものである。

【0014】次いで、係止手段5は周回装置4の気体4aを圧縮状態で圧縮機構4cを係止できるものなら構わないもので、実施例では、図2に図示する如く、気体4aの圧縮状態で気体室と圧縮機構4cとの位置を係止するもので、圧縮機構4c側にピン挿入孔5aを設け、気体室4a側にピン5bを設け、ピン5bを設けたノック式のピン出沒手段を突起物5cによりノックさせることにより突出させるものである。

【0015】更に、係止解除手段6は前記係止手段5で圧縮機構4cを係止させた気体5aを圧縮状態から開放するもので、図2に図示する如く、ノック式のピン出沒手段6を再度突起物6aによりノックさせることにより、圧縮機構4c側に設けたピン挿通孔5aからピン5bを引き抜くことで係止状態を解除するものである。

【0016】そして、本発明の浮力を利した永久機関では、係止手段5は上方の上滑車1の側方位置Aに設けているもので、係止解除手段6は下方の下滑車2の側方位置Bに設けているものであり、更には、上方の上滑車1の近傍を除き下方は液体Wに没したものである。

【0017】つまり、上滑車1の側方位置Aでの周回装置4の気体4aを充填した気体室4bは下方に位置し、上方に圧縮機構4cが位置しているもので、この状態で圧縮機構4cによって気体室4bに充填された気体5aは圧縮機構4cの重力を受けて圧縮されるものであり、係止手段5は突起物5cによりノックされ、図2に図示する如く、気体4aの圧縮状態でピン5bがピン挿通孔5aに挿通することで係止されるものである。

【0018】次いで、周回装置4はエンドレスベルト3の回転により下方に移動され、水中Wに水没するもので、下方に配した下滑車2を回転した側方位置Bに係止解除手段6が配設されており、図3に図示する如く、係止解除手段6の突起物6aより再びノックされることによりピン5bがピン挿通孔5aより引き抜かれることで係止手段5は解除され、気体室4bの気体4aは膨張して浮力を得るものである。

【0019】そして、エンドレスベルト3に連設された多数の周回装置4の気体室4bの気体4aが膨張され浮力が増大し、エンドレスベルト3に浮力による回転力が発生するものであり、エンドレスベルト3の回転により上滑車1と下滑車2が共に回転するもので、上滑車1か下滑車2かの何方かの回転軸1a、2aから回転力を永久に得るものである。

【0020】更には、請求項2に記載の本発明の浮力を利した永久機関の次実施例では、図4に図示する如く、周回装置4に備えた圧縮機構4cを機械的にしたものであって、シリンダー状とした気体室4bに気体4aが充填されており、該気体室4bにピストン状の圧縮部4c1を挿入させ、圧縮部4c1の上方にはピニオンギア部4c2を設けると共に、上滑車1の近傍に圧縮機構用ギア4c3を設け、エンドレスベルト3によって周回される周回装置4が上滑車1を回転する際に圧縮機構用ギア4c3と噛合する周回装置側ギア4c4を設け、周回装置側ギア4c4とピニオンギア部4c2とを接続させたものである。

【0021】つまり、エンドレスベルト3によって周回される周回装置4が上滑車1を回転する際に、圧縮機構用ギア4c3と周回装置側ギア4c4とが噛合することで周回装置側ギア4c4が回転し、その回転によりピニオンギア部4c2が回転し、その回転によりピストン状の圧縮部4c1が降下することによりシリンダー状の気体室4bの気体4aが圧縮されるものである。

【0022】【発明の効果】以上の如く構成する本発明の浮力を利した永久機関は、浮力を利することにより、エネルギーを必要としないで回転力を得るものであり、昨今のエネルギー対策手段の一つとして極めて有意義な効果を奏するものである。

【図面の簡単な説明】

【図1】図1は本発明の浮力を利した永久機関の実施例の概要説明図である。

【図2】図2は本発明の浮力を利した永久機関の実施例の上滑車の側方に位置した周回装置の説明図である。

【図3】図3は本発明の浮力を利した永久機関の実施例の下滑車の側方に位置した周回装置の説明図である。

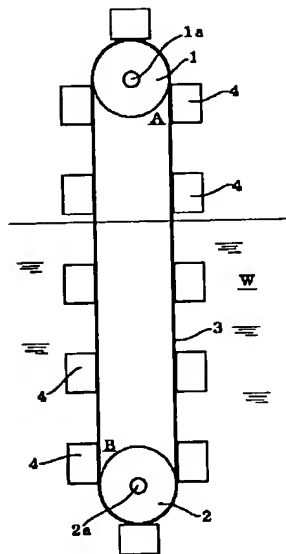
【図4】図4は本発明の浮力を利した永久機関の次実施例の要部説明斜視図である。

【符号の説明】

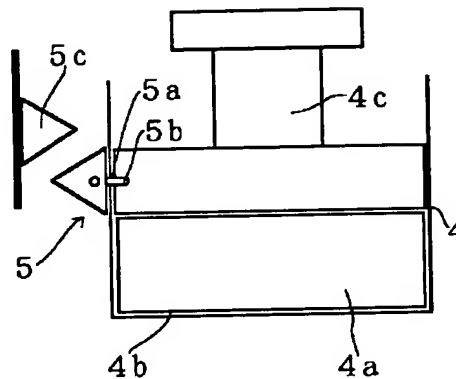
A 上滑車の側方位置
B 下滑車の側方位置
1 上滑車
1 a 回転軸
2 下滑車
2 a 回転軸

3 エンドレスベルト
4 周回装置
4 a 気体
4 b 気体室
4 c 圧縮機構
4 c 1 圧縮部
4 c 2 ビニオンギア部
4 c 3 圧縮機構用ギア
4 c 4 周回装置側ギア
10 5 係止手段
5 a ピン挿入孔
5 b ピン
5 c 突起物
6 係止解除手段
6 a 突起物
W 液体

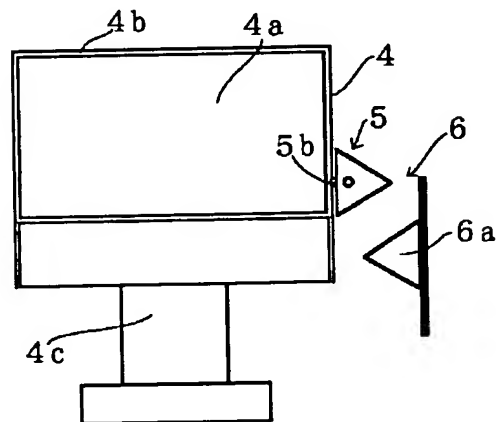
【図1】



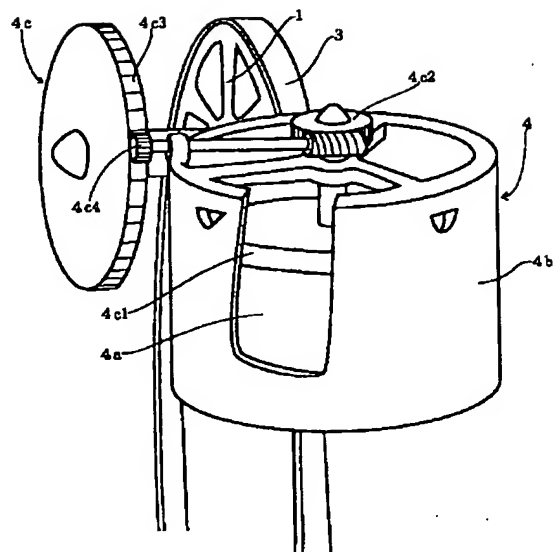
【図2】



【図3】



【図4】



PAT-NO: JP02000352372A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 2000352372 A

TITLE: PERPETUAL MOTION UTILIZEING BUOYANT FORCE

PUBN-DATE: December 19, 2000

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

TAKABE, ATSUSHI

N/A

INT-CL (IPC): F03B017/04

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To enable generation of power without consuming much resource by compressing gas in a gas chamber by gravity which a compression mechanism of a turning device receives In an upper position, obtaining buoyant force through guiding the turning device into water at the lower position for expanding the gas, and rotating an endless belt via the turning device.

SOLUTION: A plurality of turning devices 4 are mounted at a regular pitch on an endless belt 3 at a side position A of an upper pulley 1. A compression mechanism 4c of the turning devices 4 receives gravity and compresses a gas 4a filled inside a gas chamber 4b. While maintaining the condition, latching means 5 is lowered and the turning device 4 is put into a liquid W. Then, buoyant force is generated when the compressed gas 4a expands by releasing compression of the gas chamber 4b via latching release means at a side position B of a lower pulley 2. The buoyant force thus floats the turning device 4, which generates force to rotate the endless belt 3 and generates power. Cyclic operations thereof enable continuous generation of power.

COPYRIGHT: (C)2000,JPO

_____ KWIC _____

Abstract Text - FPAR (1):

PROBLEM TO BE SOLVED: To enable generation of power without consuming much resource by compressing gas in a gas chamber by gravity which a compression mechanism of a turning device receives In an upper position, obtaining buoyant force through guiding the turning device into water at the lower position for expanding the gas, and rotating an endless belt via the turning device.

Abstract Text - FPAR (2):

SOLUTION: A plurality of turning devices 4 are mounted at a regular pitch on an endless belt 3 at a side position A of an upper pulley 1. A compression mechanism 4c of the turning devices 4 receives gravity and compresses a gas 4a filled inside a gas chamber 4b. While maintaining the condition, latching means 5 is lowered and the turning device 4 is put into a liquid W. Then, buoyant force is generated when the compressed gas 4a expands by releasing compression of the gas chamber 4b via latching release means at a side position B of a lower pulley 2. The buoyant force thus floats the turning device 4, which generates force to rotate the endless belt 3 and generates power. Cyclic operations thereof enable continuous generation of power.

Title of Patent Publication - TTL (1):

PERPETUAL MOTION UTILIZEING BUOYANT FORCE